

警城時報

編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金貳圓 一月金貳拾圓
廣告料一行十文字五十五錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

荻州中將を圍んで 歸還軍人座談會

木村縣議、上田醫師が發起

荻州立兵中將は遺族慰問のため務に關する講習會は二十、二十九日午後一時五十分平濱列車一日兩日市公會堂に吏員及び警で來平するが、今回中將の來察擔任者が出席する
平は歸還軍人と懇談するの目的
平は歸還軍人と懇談するの目的
平は歸還軍人と懇談するの目的

平市農會豫算

後生産擴張に主功を注ぎ二千六百年紀念事業として梅の苗木を附贈する。總額三千五百圓で

軍人援護事務講演

平市並に石城郡下の軍人援護事務を無償交付將來に備へる

石炭を送ると 一千圓を詐欺

平署では數日前から東市豊島村小川賣炭業横山勝吉(四一)は

種政(五二)同市牛込區早稲田町方ヘートン四四五十錢の悪質炭五湯屋坂本久太郎(四七)の兩名四トンを一トン廿五圓の割で、を留置取調へてゐるが、兩名はまた同村藤來食堂その他に一ト

海鷲の 第一次合格者

去る一月行つた海軍志願兵徵發検査の乙種合格者左の如く十四日

石炭で暴利 石城郡川部

町安島彦郎、内郷村寒河江秀

東日本丸 鼠鮫水揚

小名濱町東日本漁業株式會社第

錦村收入役

錦村では助役に濱島正福(六八)

山田村長決定

山田村長秋山藏之助氏退職によ

八百俵供出

政府買上米の供出は各地の不成

渡邊村で

割當の八百俵供出の見通しが

石炭詐欺控訴審 原審通り求刑

東京市淀橋區上落合出版業小林

鈴木、細川兩氏 支店長に轉出

常陽銀行平支店次席鈴木源次郎

喧嘩兩成敗

アヅキ鍋を投げられて

優良町村視察

大野村々職一同並に木田村長等

鈴木大尉 戦死發表

鹿島村久保出身歩兵大尉鈴木榮

青年校創設

錦村吳羽人會社では青年學校

忠魂碑前に つじ植付

四倉町在郷軍人分會にては紀元

四倉國婦 百五十圓寄附

四倉町在郷軍人分會にては銃剣

大浦村で 火災見舞金

大浦村各區長は去る五日區會を

常磐線の 臨時列車

鐵道では春の旅客の輻輳に備へ

南支より 四倉出身

貴社益々御清榮の段賀し奉り

東寶映畫：聚樂館

三月七日替り：七日間晝夜二回上映

泥棒大工 石炭に潰さる

工職内川安治(五〇)は組下の

石炭に潰さる

勿來町野井字出藏大日本炭礦坑

木村守江

昭十五年三月五日

私に附いてゐるから御安心

「私に附いてゐるから御安心

無いものを出

せといふので

はなは、有る

ものを國に捧

力を、金力あるものは金力

を、努力あるものは努力を、

適宜國家に捧げるのだ。信力

あるものは信力を、法力ある

ものは法力を以て奉公する

のだ。

募集

永続者には将来の保証を致します

ボーイさん

- ◆ 堅實な営業方針のサロンのお客様は当地一流の方々です
- ◆ 様々な方に接することが社交儀禮の修養に學び成功の糸口ともなります

調理見習婦人

- ◆ 定評あるサロンの調理法を御教授いたします
- ◆ 見習ひとして調理場に御勤務出来る御婦人に限る

- ◆ 14歳以上30歳迄の健康な方
- ◆ 3年以上勤続出来る方
- ◆ 親権者若くは本人御來談下さい

平市銀座街 電話592

サロン

味噌と油香 合盛屋

平市古鍛冶町

電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
振替東京一九七五五番

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

高シミン店

平驛前大通(シミンガ)

世界代表
日本代表

アサヒシミン
ニッポンシミン
コントロール

◎月賦販賣 ◎無料教授

安田生命 保
日本共立火災 險
東京動産火災 險

平代理店 井上貞治郎
平市五丁目 電話六六番

産科・婦人科

◎入院随時

平市田町 井坂醫院
電話五五九番

女工さん募集

十六歳以上

御希望の御方は早速工場に御出で願ひます

四倉町字原田 渡邊製袋工場

附屬産院 新設

妊産婦入院随時

産科 婦人科 木村病院
平市新川町 電話一六四番

胃腸によくきく 麻苺散

平市四丁目 小野屋藥局
電話一四四番

薬二日分 三十錢
四日分 五十錢
九日分 一圓

吸入用酸素純度99%

モノサシ
ハカリ
マス

体温器
寒暖計

秤ノ取緒・鉦糸・修復致シマス

寫眞機
材料一式

關内藥局
電話四〇番

小兒科 志賀醫院

平市南町
電話一六二番

(入院ノ需ニ應ズ)

漢方百草根

塗布藥 陸海軍病院御用藥

平代理店 丸龜商店
平市大町 電話一三三番

國策線上ノ改良品 鑄物の代用品生

セメント製マンホール 金三五〇錢各種
風窓網 金五十五錢各種

平市南町二〇

發賣元 野内商會
電話一一番

内科・小兒科 正木醫院

六丁目(五丁目交番隣)
醫學博士 正木信功
電話四三九番

入院随意

昭和十五年 入學生募集

本 科 (修業年限二ケ年) 一〇〇名
技藝科 (修業年限二ケ年) 一〇〇名
専攻科 (修業年限一ケ年) 五〇名
各科二年補欠入學生 若干名

課外教授 (タイプライター、琴、生花、ピアノ、洋裁、タイプライター修得者は本校に於て就職斡旋致します)

文部大臣認可 平陽女學校

生徒募集

中等科三年制認可
高等科修業受難突破

磐城佑賢學校

◎新校舎増築完成
◎支那語科開講
◎教練科實施

【番三九話電】

生徒募集

一、内容ノ充實ト教授ノ徹底
一、各種受驗難關突破成績優秀
一、學費ノ低廉ト古教科書斡旋
一、講堂完成ト六學級編成
一、實用科目(簿記珠算)特設

第一學年二百名

回新學期四月五日

磐城青年學校
平市字六間門